

カリキュラム

機構施設名： ポリテクセンター栃木

実施機関名： 介護労働安定センター栃木支部

A.バックオフィス	システム導入	失敗しない社内システム導入
-----------	--------	---------------

コースのねらい	業務をシステム化する上で、必要となるシステム構築の流れやユーザー視点におけるシステム化に必要な知識を理解する
---------	--

講義内容	「基本項目」		「主な内容」	訓練時間(H)
	1	業務とシステム	(1)介護事業所の生産性向上に有益なシステムの種類 厚労省と経産省が明示する「介護テクノロジー6分野13項目」において、代表的なシステムを動画を交えて解説する。 (2)システム化に向けた課題分析と要件(演習) 介護事業所の課題分析とシステム化に向けた要件について、グループワークを通じて検討を行う。	2.0
	2	開発手順とユーザーの役割	(1)システム選定・開発の手順 介護事業所に有益なICTや介護ロボットをどのような視点で選定・開発するかについて、事例を交えて解説する。 (2)ユーザーと開発ベンダーの役割・要件定義 介護事業者がベンダーを効果的に巻き込み、win-winを成立させるための役割・要件定義方法について解説する。 (3)よくあるトラブルと対処方法 介護事業所とベンダー間、介護事業所の管理職と現場間で、よく発生するトラブルと対処法について解説する。 (3)ケーススタディ+導入計画書作成(演習) 介護事業所の事例をもとに制作したケーススタディを使って、グループごとにシステム導入計画書を作成する。	4.0
	3	システムのコスト	(1)コストの考え方(開発経費、運用経費、改修経費) 介護事業者がシステムを開発・導入・運用する際に発生するコストの種類と抑制方法について解説する。 (2)コスト計算(演習) 介護ソフトを例に、イニシャル・ランニング費用の比較について、個人ワークを通じて検討を行う。	1.0
	合計時間			6.0

ポイント	今回は、受講者の中に「IT初心者のリーダークラスの介護職員」が一定数いると思われることを踏まえて、まずはじめに、テクノロジー関連の専門用語をかみ砕きながら説明し、その後、介護施設の実例をもとに制作したケーススタディ等を通じて、介護事業者向けに特化した実践的訓練内容とした。
------	--